

犬フィラリア症の予防を
始める前に、
必ず検査を受けましょう。



動物用医薬品

犬糸状虫成虫抗原検査用キット

スナップ・ハートワームRT

スナップ・ハートワームは、たったの8分で高精度の検査が行えます。

使いやすく、わかりやすい3つの特長

- 1 精度が高いため、世界の獣医師に選ばれています。
- 2 検査結果が見やすく、判定が容易です。
- 3 判定まで8分、素早く感染の有無を確認できます。

■結果がわかりやすく見やすいので、判定が容易です。



陰性判定の場合 感染している可能性は非常に低いと思われます。引き続き獣医師の指示に従い、予防をしてください。

陽性判定の場合 さらに詳しい確認検査を行う等、獣医師の指示に従ってください。

[製造販売元] **IDEXX LABORATORIES** アイデックス ラボラトリーズ株式会社
東京都三鷹市北野3-3-7

[提携] **MERIAL** メリアル・ジャパン株式会社
東京都千代田区永田町2-14-2

[販売元] **ZENOAG** 日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

SNAPは、米国およびその他の国における
米国IDEXX Laboratories, Inc.の商標または登録商標です。

S WDB 0802 ① 0812 200,000

犬フィラリア症予防を始める前に!
感染していない事を検査で確認することが大切です。



SNAP[®] Heartworm

動物用医薬品

犬糸状虫成虫抗原検査用キット

スナップ・ハートワームRT



フィラリア症ってなに？



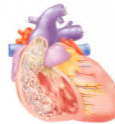
犬フィラリア症は、蚊が媒介する病気で、細長い糸状の虫が犬の心臓や肺動脈に寄生する病気です。寄生したフィラリアが血液の流れを妨げることにより、様々な障害を引き起こします。そのまま放置すると、死に至ることもある恐ろしい病気です。

なぜ検査が必要な？

予防薬を投与する際には、犬フィラリアが寄生していないことを確認する必要があります。また症状が分かりにくい犬フィラリア症の初期の診断には検査が不可欠です。

感染している状態で予防薬を与えることは危険です。

犬フィラリア成虫より産出されるマイクロフィラリアが、犬の体内にいることを知らずに予防薬を飲ませた場合、一度に大量のマイクロフィラリアが駆除されることでショック症状を起こし、最悪の場合は死に至ることもあります。



どんな検査をするの？

犬の血液を検査することで、犬フィラリアの寄生の有無を確認します。現在は検査キットを用いて、簡単に犬フィラリア抗原を確認することができます。

投薬を忘れてしまうと、感染してしまうことがあります。

- 投薬予定日を過ぎてから投薬してしまった。
- 蚊のシーズンが終わったと思い、投薬をやめてしまった。
- 最後の投薬を終えてから感染してしまった。
- 家族同士お互いに薬を飲ませていると思って、投薬されていない時期があった。

。snap

今年の犬フィラリア症予防を始める前に、感染していないことを検査で確認することが大切なのです。

Heart worm

検査日	年	月	日
オーナー名	様		
犬の名前	ちゃん		

【犬フィラリア症 診断結果】

判定結果		
陰性	弱陽性	陽性 強陽性
<input type="checkbox"/> 陰性	<input type="checkbox"/> 陽性	

指示事項

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

動物病院名